

## ♠ガバナー卓話 松本 輝夫 様



皆さんこんにちは。2021-2022年度ガバナーの松本輝夫です。本日は、公式訪問で貴クラブに伺うことができました。大変光栄でございます。2770地区の活動方針、運営方針等についてお話しさせていただきます。地区活動方針は、本年度RI会長シェカール・メータさんが掲げられている、「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために (SERVE TO LIVES)」と一緒にです。シェカール・メータさんは、国際協議会で「超私の奉仕」に触れられた上で、「奉仕するとき、誰かの人生だけではなく自分の人生も豊になる」と述べられています。ロータリーで奉仕事業を行うことをロータリーの旅路と表現されることがあります。これはロータリアンとして奉仕事業を行っていくことは自分を鍛錬し成長する旅をしているのであるということだと思います。ここで、シェカール会長のテーマ発表時のビデオを見ていただきます。国際協議会でテーマを発表されたときのものです、とても感動的なもので、皆さんにも味わっていただきたく全体で40分ほどのものですが8分程度にまとめてありますのでご覧下さい。完全版は貴クラブの「クラブ年度計画書」に掲載されています。私は、「・・・6, 7人目の後に突然、この人たちが抱える苦境に共感し、彼らの痛みと困難を感じ、自分よりも彼らのことを考えるようになったのです。その瞬間、私は、単なるロータリークラブ会員から、ロータリアンになったのです。」(2021-2022テーマ講演2ページ目)とのくだりに一番感動します。シェカール会長の講演は、何度読んでも、得られるものが多いと思いますので、時を空けて読むと勉強になることも多いと思います。地区運営方針は、「COVID19に負けずに、クラブに変化と成長を」としました。昨年来の COVID19 新型コロナの感染拡大の影響で、あらゆる社会的活動が制限され、ロータリー活動も例外ではありませんでした。人と人が面と向かって会うことは感染拡大につながると言うことで多数人の会議は中止を余儀なくされ、ロータリークラブの基本的活動である例会が中止に追い込まれることが生じました。例会が開催不能となることは、ロータリーの目的とする奉仕事業にも大きな影響が出て、仲間に出会えない、奉仕事業ができないことからロータリーの死命を制する原因にもなりかねなく感じられたこともありました。幸い、Zoomなどオンライン会議の方式により、リアルではないが例会を開催できる可能性が生まれ、今日、なんとか不十分ながらもオンライン会議のみ、更にはオンライン方式とリアル方式の併用によるハイブリッド方式で例会が行えるようになって参りました。

次に、コロナ後のロータリー活動について少し触れさせてください。ロータリーで重要なことは、その肝ともいえる「ロータリーの目的」「中核的価値観」「四つのテスト」「DEIに関する方針」などであり、この理解があればロータリーの基本が理解でき、ロータリー活動のすべてに通ずる考えが理解できることとなります。さらに、ロータリー会員数の減少は大きな問題です。そのためには、やはり私たちロータリアンが地域や世界で如何によいことをしているかを世間の皆様知ってもらうことが必要であると考えます。ロータリーで友とともにいる奉仕活動は、楽しくないはずがありません。みんなで楽しみながら地域や世界によいことをしましう。どうぞ一年間よろしくお願いいたします。



## ♠出席・ニコニコ報告

- 大杉 能弘 松本ガバナーようこそ本日はよろしく  
お願いいたします
- 田中 一任 松本ガバナーようこそ本日はよろしく  
お願いいたします
- 稲川 和成 ようこそ松本ガバナーよろしく  
お願いいたします
- 植杉 勝紀 初めまして今後ともよろしく  
お願いいたします
- 切通 勇次 松本ガバナーようこそ
- 小林 忠松 松本ガバナーようこそ！
- 並木 幸治 松本ガバナーようこそ 植杉さん  
入会おめでとう
- 槇 孝夫 松本ガバナー本日はよろしく  
お願いいたします
- 増田 徹 松本ガバナー本日は宜しく  
お願いいたします
- 森川 昌紀 松本ガバナー本日は宜しく  
お願いいたします
- 森田 康之 松本ガバナーようこそ
- 盧 聖煥 松本ガバナー地区瀧沢副幹事、  
増田ガバナー補佐ようこそ！！本日は  
よろしくお願いいたします

12口 17,000円 累計 65,000円

| 会員数 | 出席 | 計算 | MU | %  |
|-----|----|----|----|----|
| 22  | 13 | 19 | 3  | 84 |